

鹿児島県漁海況週報

平成27年2月12日発行(2月5日～2月11日)
第2593報【旧暦：12月17日～12月23日/月齢15.6～21.6/潮汐：大潮～小潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、2月10日現在、屋久島御崎の南3.1マイル付近にある。

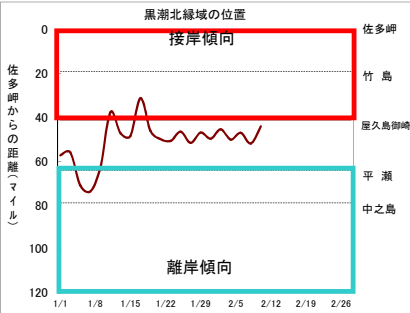
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、2月9日現在、34マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、屋久島御崎、中之島で0.1～1.6℃昇温し、その他の海域で0.1～1.6℃降温した。

平年比較では、佐多岬、竹島で“著しく低め”、笠利崎、与路島で“かなり低め”、黒潮流域、与論で“やや低め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	21.3	-0.1	-0.5	やや低め
鹿児島	15.8	-0.5	-0.4	平年並
佐多岬	16.0	-1.6	-1.9	著しく低め
竹島	16.8	-1.6	-2.6	著しく低め
屋久島御崎	20.2	+1.6	+0.1	平年並
中之島	21.3	+0.1	-0.2	平年並
笠利崎	19.9	-0.1	-1.0	かなり低め
与路島	20.4	-0.6	-0.6	かなり低め
与論	21.0	-0.4	-0.3	やや低め
飯海峡	-	-	-	-

鹿児島～那覇定期客船観測は2/10～11
串木野～甌定期客船観測は船の定期検査により欠測

【漁況】

○定置網

甌島海域では、ゴマサバ(0.6～1kg)が300kg/日、シラ(400g)が多い日で1トンの入網。西薩南部海域では、サワ(2～5kg)が多い日で4トン、ゴマサバ(300g)が1日のみ800kgの入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、カクチワシが1日のみ700kg、ゴマサバ(600～700g)が多い日で200kg、豆マアジが100～200kg/日の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、1日のみイサキ(0.5～1.8kg)が500kg、ゴマサバ(600g)が400kg、クロダイ(1～1.5kg)が400kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で35統がスルメイカ、カマス、ブリ主体に12トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でブリ、カクチワシ主体に5.5トンの入網。種子島海域では、ゴマサバ(600～800g)が140kg/日の入網。

○ブリ鯛付け

鹿児島湾口部薩摩半島側では、5～10kgサイズを5～8尾/統/日の漁。

○キビナゴ刺網

甌島海域では、1～5箱/隻/日の漁。種子島海域では、多い船で10箱/日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の記事に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

※前年同期(第2544報)

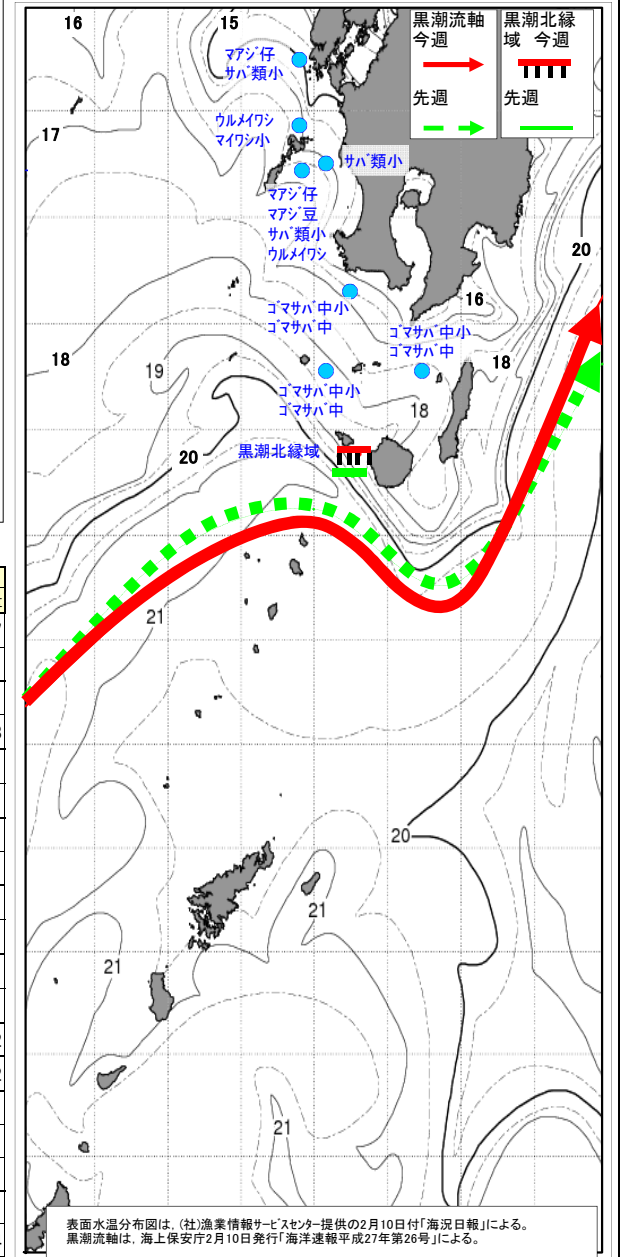
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日	前週		前年同期		
						1統	隻数	漁獲量	隻数	漁獲量	
旋網	阿久根	大	5	62	甌東 天草沖	マアジ38 マアジ豆17 サハ類小16	12.4	8	217	4	117
		中	4	28	縄瀬 甌東 串木野沖	サハ類小40 ウルメイワシ31 マアジ小11	7.0	4	83	0	-
	枕崎	大	0	-	-	-	-	0	-	0	-
		中	4	109	湯瀬 馬毛島 枕崎沖	ゴマサバ中小56 ゴマサバ中40	27.3	8	231	3	28
	内之浦	中	0	-	-	-	-	0	-	0	-
	山川	中	0	-	-	-	-	0	-	0	-
計	大	5	62	-	-	12.4	8	217	4	117	
	中	8	137	-	-	17.1	12	314	3	28	
東海旋網	阿久根	0	-	-	-	-	0	-	0	-	
	枕崎	0	-	-	-	-	0	-	0	-	
棒受網	阿久根	2	9	阿久根沖	カクチワシ100	4.3	17	21	2	0.7	
	内之浦	0	-	-	-	-	0	-	0	-	
定置網	内之浦	35	12	-	スルメイカ24 カマス13 プリ13	0.3	46	15	43	32	
刺網	阿久根	21	1	甌 牛深沖 長島	キビナゴ100	0.0	44	3	34	2	
	枕崎	大	0	-	-	-	0	-	0	-	
カツオ竿釣・海外旋網	枕崎	小	0	-	-	-	0	-	0	-	
		海旋	0	-	-	-	0	-	0	-	
	山川	中	0	-	-	-	-	0	-	0	
		海旋	3	1,299	-	カツオ小70 キハダ11 カツオ中10	433.0	1	407	1	324

○トビウオロープ曳網

種子島海域では、大トビを80箱/統/日の漁。屋久島海域では、大トビを31～95箱/統/日の漁。

○その他

甌島海域では、一本釣りでメジナ(0.6～1kg)を40～50kg/隻/日、メダイ(5kg)を1日のみ40kg/隻の漁。西薩海域では、刺網でヒラメ(0.3～3kg)を多い船で30kg/日の漁。ごち網でメダイ(1～1.5kg)を40～50尾/隻/日の漁。一本釣りでメジナ(0.5～1kg)を20～30尾/隻/日の漁。延縄でメダイ(300g)を20～30kg/隻/日の漁。曳縄でサワ(1～1.4kg)を多い船で20kg/日の漁。西薩南部海域では、ごち網でメダイ(1.5～2.2kg)を15～20尾/隻/日の漁。大隅半島南部海域では、曳縄でブリ(10～13kg)を4～5尾/隻/日の漁。志布志湾海域では、底曳網でハモ(500～600g)を20kg/隻/日、コウイカ(300～500g)を10～20kg/隻/日の漁。種子島海域では、曳縄でハカツオ(2kg)を多い船で30尾/日の漁。一本釣りでメダイ(4～5kg)を多い船で20尾/日の漁。屋久島海域では、一本釣りでメダイ(5kg)を50尾/隻/日の漁。奄美南部海域では、一本釣りでチウオ(1～2kg)を30kg/隻/日の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の2月10日付「海況日報」による。
黒潮流域は、海上保安庁2月10日発行「海況週報平成27年26号」による。